

市では、社会情勢の変化や施設の老朽化などを踏まえ、今後の公共施設のあり方を考える「公共施設マネジメント」に取り組んでいます。

公共施設利用者アンケートの実施結果

公共施設の利用状況や老朽化などに対して、市民の皆さんがどのように考えているのかなど、今後のあり方に関するアンケートを実施しました。令和元年9～10月に、公共施設の利用者716人の方にご協力いた

きました。今回は、アンケートの中で代表的な質問とその結果をお伝えします。

アンケートの結果は、公共施設等総合管理方針の改訂や個別施設計画の策定のために活用します。

質問と回答結果(抜粋)

圏公共施設の改修や建て替えの費用を捻出するため、次のような方策で対応することが考えられますが、このような方策を取り入れることについて、あなたはどのように考えますか。

施設の多機能化や似たような施設の統合を進める

利用率の低い施設、老朽化した施設などは、規模の縮小や廃止を行う

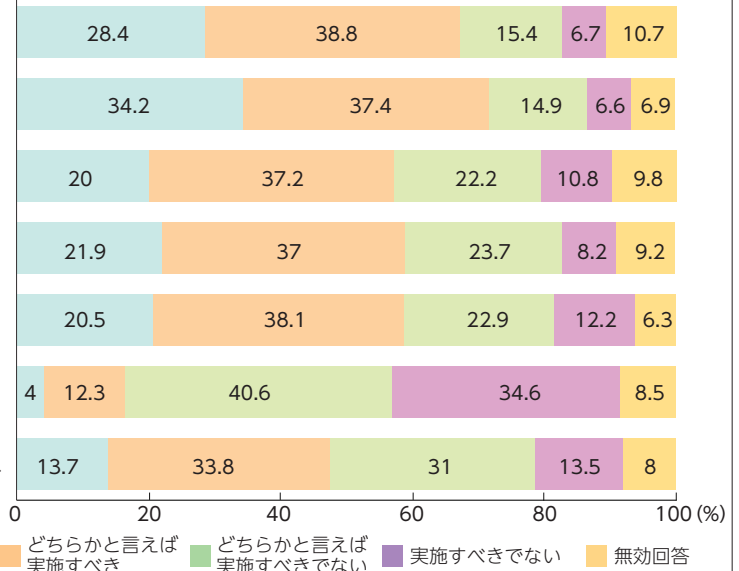
民間施設の利用に対して助成する

施設の維持・管理に関する経費を抑える

利用料を引き上げたり、今まで無料だった施設を有料化したりして財源を確保する

特別な税金を徴収して財源を確保する

公共施設の維持・管理以外のあらゆる市の事業の縮小・廃止を行い、公共施設の維持・管理に要する費用を捻出する



アンケートの回答結果は市ホームページでご覧いただけます。



手話で楽しもう

障がい福祉課 ☎373

【今月のテーマ】

Q. 手話とジェスチャーの違いはなに？

A. 手話には語順や文法があります。

手話で分からない表現がある場合、ジェスチャーで伝わることもありますが、ジェスチャーには決まりがありません。一方、手話には文法や語順、単語がある程度決められています。手話は、皆さんが使用している日本語や英語と同じ「言語」なのです。

解説は、手話を用いた動画でも見ることができます。右記コードからご覧ください。



今月の季節の手話

▶6月



「6」を表す手話

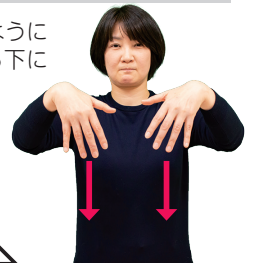


人差し指と親指で三日月の形を表す



雨が降るように手を上から下に2回降ろす

▶梅雨



▶かたつむり



人差し指と中指を交互に上下する

